展開例

- ○主題…先生の願いや意図が明確になるよう1文で表します
- ○導入…導入の後、どこかで、導入に関わる問いや話を入れます。そうすることで授業に一貫性が出ます
- ○展開前段|=立場発問…ある人の立場を取得して共感する学び
- <u>つなぎ発問①</u>…教材の学びから、児童生徒の実感に即した見方や考え方に広げ、展開後段の問いを多角的な 視野から考えることができるようにする
- ○展開後段=主題発問…道徳的価値について考えを深める学び

道徳的価値の「在り方」「見方・考え方」「意味」「なぜ大切なのか」「よさ」「態度・ 意欲」の観点で考えさせる

- <u>○ つなぎ発問②</u>…主題発問で考えたことと、子どもの生活とをつなぐような話を入れる。そして、自分との関わりで、振り返りを行うことができるように、道徳的価値を入れた振り返りの観点を説明する
- ○終末 = 主体発問…自己の生き方について考える学び

学習から学んだことを鏡として、これまでの自分を見つめて、自分のよさを見つけたり、 よりよい自分の姿を想像したりして振り返る

- 振り返り…ウェルビーイングの視点を取り入れた観点を示して振り返らせる
- ※振り返りの4観点は、次のようになっていますが、ABCDによって書く観点の数が異なります。
 - ・これまでできていること、満足していること(よさ・自己肯定感)
 - ・もっとやってみたいこと、もっとできそうなこと(ポジティブ・目的意識)
 - ・誰かといっしょにやりたいこと、誰かといっしょならもっとできそうなこと(他者との協働)
 - ・これから、なりたい自分(自己実現への期待)
- ※これに合わせて、低中高学年別、また ABCD 別にした「振り返りシート」も作成していますのでお問い合わせください。
- ※すべての観点について書かせるか、先生がいくつか指示をして書かせるか、または、子どもが選んだものを書かせるか、お決めください。

先生の、児童生徒に一番考えさせたい願いや意図(主題)に基づいて、よいように授業をおつくりください

主題	ボランティアはたいへんなのに どうしてするの	ボランティアって何	
導	今日は、ボランティアについて	今日は、ボランティアについて	
入	考えましょう	考えましょう	
展開前	○みんなから褒められて、マナ	○みんなから褒められて、マナ	
	ブは、どんな気持ちになった	ブは、どんな気持ちになった	
	でしょう	でしょう	
	○坂道に入って押していると	○坂道に入って押していると	
	き、マナブは、どんなことを思	き、マナブは、どんなことを思	
段	ったでしょう	ったでしょう	
校	○三人で車椅子を押していると	○三人で車椅子を押していると	
	き、マナブは、どんなことを思	き、マナブは、どんなことを思	
	ったでしょう	ったでしょう	
つ	○車椅子を押すことの他には、	○おばさんやおじさん、お巡り	

な	どんなボランティアがあるで	さんは、どうしてマナブを褒			
ぎ	しょう	めたのでしょう			
発	○それらのボランティアは、何	○マナブは、どうして車椅子を			
問	のためにするのでしょう	押しているのでしょう			
1	○そのボランティアをすると、	○ダイスケとヒデトシは、どう			
	どんなことがたいへんなので	して車椅子を押したのでしょ			
	しょう	ۇ غ			
展	ボランティアは、どうしてよい	ボランティアとは、どういうこ			
開	ことなのでしょう	とでしょう			
後					
段					
	何かのためにボランティアをす	ダイスケとヒデトシも、ずっと			
	ることは、たいへんなことを伴	一緒についてきて、これも立派			
	います。それでも、やろうとする	なボランティアですね。二人は、			
つ	のは、どんな思いや気もちがあ	どんな気持ちでついてきたので			
な	るからでしょう	しょう			
ぎ	・今日の学習から、分かったこと、心に残しておきたいことはどん				
発	なことですか				
問	①のことで、もうすでに、ボランティアをやっているよというこ				
2	とはどんなことですか				
	①のことをもとに、これから、やってみたいことはどんなことで				
	すか				
	では、振り返りを書きましょう				
	振り返り				